



神奈川高齢者生協機関紙 2019年1月号 NO.184

発行責任者 吉田 隆幸

〒231-0047

横浜市中区羽衣町 2-7-10 関内駅前マークビル 5階

Te1045-663-8825 Fax045-662-9662

Eメール kanagawk@roukyou.gr.jp

神奈川高齢者生協

検索

2019年 年頭のご挨拶

神奈川高齢者生活協同組合

理事長 吉田 隆幸



新年あけましておめでとうございます。

今年も神奈川高齢者生協は、利用者の皆様、組合員、職員に満足いただける、活動・事業の達成を目指して頑張りましょう。

日本の超高齢社会の在り方は世界からも注目されていますが、方向性としては高齢者の生き方は自己責任対応型になっています。高齢者の生活設計は年金を中心に不足分は働いてカバーすることが求められています。これは国の財政が若者の人口減少により厳しくなる一方、高齢者の社会保障負担が増えるためです。

このため元気高齢者は働くことを基本に、健康づくり、地域での社会参加により、健康寿命を維持することが理想とされています。この点で当生協もスローガンにある「元気な高齢者がもっと元気に、ひとりぼっちの高齢者をなくそう」にもとづき、各事業所でも組合員を軸に歌ったり、体操をするクラブなど、月1回または2回でも開ける地域サロンが拡大すればと思っています。

一方で虚弱、要介護高齢者も増えますので、「寝たきりにならない、しない」のスローガンにそって、当生協は訪問事業、通所事業、生活支援サービス、障がい者支援事業、移送サービス等の事業により、地域の頼れる拠点となっています。

この様に我が生協は超高齢社会にふさわしい事業を展開しているわけですが、事業収支が数年赤字となっていることが問題です。

30年度は矢吹専務新体制のもと、岡田、小池を加えた新本部指導体制を作り、各事業所との激論を踏まえて、営業強化、サービス向上研修、人材確保等に努力した結果、赤字幅が縮小しています。この結果は大変評価できるものだと思います。

業界も我々事業所もこの厳しい現状に耐えられる事業所が今後も伸びていくでしょうし、当生協が黒字になっていく原動力と思います。介護事業業界は厚生労働省の「介護事業経営実態調査」によると、2016年度利益率は訪問介護4.8%、通所介護は4.9%です。但し、小規模事業所は苦戦しています。

当生協は規模的には黒字を出せる規模を確保しています。最もモデル的な「いたど訪問事業所」の利益率は上記利益率を超えています。但し、規模の小さな事業所もあるので訪問全体として利益率は少額の黒字幅です。これが通所事業所の赤字により、全体少額赤字となっています。

このことは介護保険制度の影響もありますが、現在の努力を続けることにより、必ずや報われると思います。今年も一丸となって頑張りましょう。よろしくお願ひします。

公告

住所不明となっている組合員の方を、定款に基づいて、 「みなし脱退」として整理させて頂きます

2018年11月28日第4回理事会の議決に基づいて、転居などで住所が不明となっている組合員の方を、3月31日付をもって「みなし脱退」とさせて頂きます。該当する組合員は下記の方です。ご本人、もしくはご家族から住所変更や、「法定・自由脱退」などのお申し出があれば、「みなし脱退」を取り消し、お申し出頂いた通りに変更させて頂きます。

組合員の皆様へお願い

転居先などをご存じの方は、生協本部（045-663-8825）まで

ご連絡をお願い致します。

(敬称を略させて頂きます)

地区	みなし脱退予定組合員のお名前
川崎南	加古 和代
川崎北	小久保 ヨネ、田中 恵子、神戸 一
横浜	祖父江 学
相模原	田中 武一
藤沢	大畠 三恵子、宮本 多満枝、宮本 和枝、正村 卓郎
平塚	浅島 貴久、今村 文子
三浦半島	今野 隆造、山本 修一
伊勢原	夏堀 みつ子、藤井 美智子、藤間 富之

2018年 生協強化月間 各地区の取組をご紹介します！

10月～11月の生協強化月間での取り組みを3～5ページでご紹介します。（神奈川高齢者生協の歩みは、紙面の都合上、次号以降の掲載とさせていただきます。）

月間中の加入・増資などの結果は以下の通りでした。
ご協力ありがとうございました。年度末に向け、脱退・減資による出資金減が見込まれています。
引き続き加入の呼びかけ、増資のご協力を
お願いいたします。

加入：49人	106口
増資：152人	810口

月間中、所長によるグループワークで「お知らせチラシ」を作成。利用者の方への呼びかけに活用しました



2018年 生協強化月間の取組 平塚地区

「楽しいいつどい」を開催しました！

ケアステーションたむら 西山 直子



11月24日(土)3連休の中日、雲ひとつない晴天に恵まれ、組合員の楽しいいつどいを開催することができました。

前日 18:30 からパワリハやヘルパー、デイのスタッフ等の有志の方に集まって頂き、暗幕を貼って、展示品を並べ、バザー品の値札を整えたり、21:30頃までかかり準備をしました。

当日は映画鑑賞会の前に高齢協のチラシを配布し、大蔵元理事の司会の下、高齢者生協の事、パワリハの事、綿貫さん、飯野さん、西山が少し話をさせて頂きました。

映画『慕情』は予想以上に好評で、皆さんから「とても良かった」と感想が聞かれました。折りたたみの椅子 20脚を外部からお借りしましたが、立ち見が出そうだったので、6～7脚ほど訪問やマージャン用の部屋の椅子も運び入れ、総勢70名ほどの大盛況となりました。

手作りの小物やバザー品、ご近所の農家から野菜を仕入れ販売。野菜は大根、白菜、サトイモ、ジャガイモ、キウイ、鬼ゆず、本ゆず、柿が並びましたが完売。

デイの利用者の方も 12～13名ほどご参加頂けました。今回は組合員の方が多数を占めていたように思います。手作りのチラシを作つて、かがやいてに同封できたのが良かったのかもしれません。近隣には 500枚程度しか配布できませんでしたが、たくさんの方にお出で頂いてとても良かったです。来年のたむら開所15周年に向けて弾みがつきました。



2018年 生協強化月間の取組 相模原地区

ディアヤとり5周年をお祝いしました！

ディアヤとり 矢嶋 典子



2013年12月1日に元コープの跡地にディアヤとりが開設しました。

当時からのスタッフは2人になり、ご利用者の方々は歳を重ね、亡くなられた方、施設に入所された方、今も元気にご利用されている方等、5年の歳月を経て現在のディアヤとりに至りました。

今回5周年を迎える、ボランティアの方々、組合員の方々の支援でフラダンス、日本舞踊、沖縄三味線を観覧し、昼食は祝膳を提供、デザートバイキングを催しました。

多々反省点はあるもののご利用者の方々の笑顔が、神奈川高齢協の「目指す介護」に繋がればいいと思います。



2018年 生協強化月間の取組 川崎北地区

今年もあさお福祉まつりに参加しました！

川崎北部訪問介護ステーションはなみずき 寺岡れい子



11月11日と言えば中国では独身の日ですが、麻生区は福祉まつりの日。福祉のグループや福祉事業を行っている団体などが一堂に会するお祭りです。

昨年は台風接近中の土砂降りの雨の中での開催でしたが、今年は朝から素晴らしい晴天、まさにおまつり日和。続々とお客様が来場し大賑わいです。はなみずきは例年通り、リフォーム品や手作り小物、木工品などを販売。なかなかの盛況ぶりで売り子（いや、売り婆か？）も熱が入ります。

なんと言っても一番人気は傘をリフォームした買い物袋。もとは傘ですから濡れた物を入れても大丈夫だし、軽くて折りたたみ自由とくれば、買わなきゃ損です。お客様との値段交渉を楽しみながらなんとか終了。売り婆の口車に乗せられて買ったお客様も数知れず、とはちょっと大きさですが結構に売っていました。

それにしても平均年齢70歳を超えている売り婆たちの元気なこと。まさに高齢者生協を地で行っています。来年もまた元気で参加したいね。



連載20



私の故郷・ふるさと ・ささと・旧さと



皆さんのふるさとをご紹介下さい! どしどし投稿をお待ちしております。

さがみはらケアステーションあやとり 上沼幸子

私の故郷は長野県の南、飯田です。1980年代初めに中央高速が全面開通し、高速バスが新宿・飯田間を4時間で走る様になりました。

高速を降りると道の傍にはリンゴの並木、周りには桃、梨畠、田んぼなどがあり、春は花、夏からはそれぞれの果物が迎えてくれます。

南信州は、諏訪湖から流れ出る天竜川と中央アルプス、赤石山脈に囲まれ、自然に恵まれたところです。

子どもの頃、学校の水泳の授業は天竜川でした。夏休みには地域の父母が天竜川にそそぐ沢の小さな滝つぼを囲ってくれ水遊び、田んぼの周りの用水路ではドジョウやメダカとり、山ではキノコ採りなど戦後間もなく生まれた子ども達は、思う存分野山を駆けまわり、夕方になると農家のお父さん達は、牛や豚の散歩をしていました。

お手伝い休みがあり、田植え、稻刈り、お蚕の世話など子どもも働き手でした。

11月3日の村民運動会は、大人も青年も子供も地区の為に走り、応援をし皆が一つになって楽しみました。

半世紀以上も前の事ですが、懐かしい思い出です。

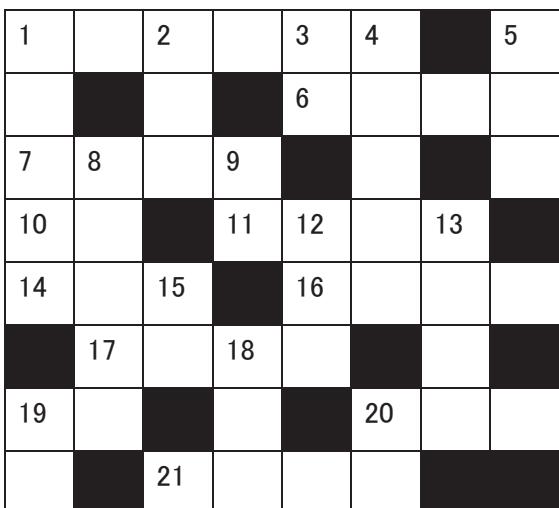
今、リニアの工事が始まり、橋本から飯田までは1時間以内で行ける様になるそうです。父母を見送り、どんどん変わっていく故郷ですが、姪たちが作ってくれる、我が家のかわいい五平餅や「…だら」とか「…だに」などを聞くと、「帰ってきたな」とほっとします。

実家の下を流れる天竜川

近くの橋から30m位下を流れている



クロスワード



ヨコのカギ

- 1 お風呂で疲れをとるにはぬるめのお湯に、これがおすすめ。
- 6 体重が減ったら〇〇〇〇が細くなった！
- 7 蜂が作ってくれた甘いもの。
- 10 カテキンは緑〇〇に多く含まれている
- 11 「経緯」の読み方の一つ。
- 14 熱しやすく、さめやすい一過性のもの。
- 16 朝起きて、顔を洗うこと。
- 17 バカボンのパパも愛用、寝冷え防止にいい
- 19 冬は生野菜より〇〇野菜のほうがいい。
- 20 映画に感動して〇〇〇。
- 21 熱中症予防のために塩分と一緒に補給。

し	る	く	ろ	ー	ど	
ん		り	く		さ	け
さ	い	こ	ろ		く	
く	ん	し		こ	さ	め
	ろ		か	め		い
く	う	か	ん		は	ぶ
し		じ	よ	う	し	つ

今月は食に関するものが中心です。さあ挑戦!!

言葉を全部うめて下さい。

締め切りは2月20日（当日消印有効）
解答を、葉書かFAXで本部まで(045-662-9662)お送り下さい。

お便りや趣味の作品の投稿、短信も合わせてお寄せ下さい。かがやいてに掲載させて頂きます。
正解者には抽選で、5名様にクオカードを差し上げます。

20 19 18 15 13 12 9 8 5 4 3 2 1 タテのカギ

満腹はダメです。
宍道湖が名産。味噌汁を飲むと肝機能がアップ。
冬らしい〇〇気になった。
レモンや梅干の酸味成分。
お菓子に欠かせない甘いもの。
ご飯を肉・卵・野菜と炒める中華料理。
最後を迎える時まで住むところ。〇〇のすみか。
英語でミラクル。
冬は温かい飲みもの、夏は〇〇〇〇飲みもの。
すぐに泣いたり怒つたり、気分に〇〇がある。
手術中にぐっすり眠らしてくれる。
料理に使う酸っぱいもの。
カレーに付きもののインド式焼きたてパン。

クロスワードの作品募集！

クロスワード以外の「頭の体操」的なものなら何でもOK!!です。
かがやいてに掲載させて頂いた方には、
粗品ですが、お礼を差し上げます。

10月号の答

たくさんの方からお送り頂き、ありがとうございます。
抽選で5名様にクオカードをお送りいたしました。

理事会たより



2018年度第4回理事会 11月28日15時30分～17時30分 会場：本部会議室

議決事項

1. 睡眠組合員整理方針について

定款第10条第2項、第3項、第4項にもとづき、所在が不明となっている組合員の方75人にについて、3年間で「みなし脱退」の処理を行うことを決めました。

2018年度17名(123口)、2019年度30人(96口)、2020年度28人(60口)をみなし脱退処理する予定です。

2. 2018年度みなし脱退処理組合員名簿の提案

住所が不明となっている組合員17名を、定款に基づいて「みなし脱退」の手続きを行うことを決めました。「かがやいて」1月号で公告し、ご本人や家族からのお申し出があった場合は、ご希望する手続きを行います。「みなし脱退」は年度末に整理させて頂きます。

主な協議・報告事項

1. 2018年度上半期総括と下半期の方針

2018年度上半期の経営状況は、利用高23,815万円で前年度上半期比100%となりました。経常剰余は前年度上半期と比べ430万円程度改善しているものの、△163万円となりました。経常剰余予算との差は約200万円の不足となっています。

この結果を受け、下半期の指針として「年度経常剰余収支0を実現すること」を確認しました。そのために、各事業所の下期改善計画を明確にし、やりきっていくことを確認しました。

2. 2018年度冬季賞与及び上期処遇改善一時金の支給について

上半期の経営状況に加え、10月は黒字となったものの、4～10月累計剰余予算差は△364万円となりました。このため、常勤職員0.3ヶ月、非常勤職員0.05ヶ月を減額させていただき、経常剰余の不足分に充当させていただくこととしました。あわせて、上期処遇改善加算一時金として総額166万円を支給することとしました。

経営報告 2018年度10月の経営結果

組合員数 10月末組合員数 3,034名

4～10月累計加入数161名、同脱退数85名。累計計画144名に対し76名の実増。

出資金額 10月末出資金額 3,356万円

4～10月累計増資額221万円、同減資額246万円。

累計計画173万円に対し△24万円の実績。

退職する職員組合員の脱退や大口減資の影響が出ています。それを超える「加入」「増資」を増やしていくことが課題です。

利用高 10月 4,124万円 予算比97.4% 前年比100.6%

4～10月実績27,939万円 予算比98.9% 前年比100.1%

経常剰余 10月 21万円 予算差 △168万円

4～10月実績△143万円 予算差△364万円

生協全体で、10月単月では黒字となりましたが、利用高・剰余とも予算未達成となりました。年間予算達成にむけ、各事業所が下半期改善計画に取り組みます。